

【目指す学校像】

- ・ 楽しく感動のある学校
- ・ 安全安心に生活できる学校
- ・ 教育環境の整ったきれいな学校
- ・ 保護者・地域住民に信頼される開かれた学校

# かけはし

園部中学校だより 2021. 12. 14

【目指す生徒像】

- ・ 主体的に学び教養のある生徒
- ・ 心豊かで、礼儀正しい生徒
- ・ 心身を鍛えがんばりのきく生徒
- ・ よく働きの為に奉仕する生徒

## “ゆく年 くる年” 一年を振り返り、新年につなげよう

朝晩の冷え込みがいよいよ厳しくなり、冬らしさが増してきました。早いもので令和3年もあと2週間余りで終わろうとしています。今年を振り返ってみますと、度重なる緊急事態宣言の発令、東京オリンピックの無観客開催、臨時休業に伴うオンライン授業、学校行事の中止・縮小、代替行事の実施など、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対応に明け暮れた一年であったとつくづく感じています。しかしながら、園中生の皆さんは、制約が多い中でもコロナ禍での生活様式に見事に適応し、その時々々の状況に応じて判断したり、行動したりして学習をはじめとする様々な活動に全力で打ち込んできました。進化論を唱えた生物学者ダーウィンは、「この世に生き残る生物は、力の強いものや頭のよいものではなく、環境や変化に対応できる生き物だ。」と言っています。まさに皆さんは、この言葉どおり、めまぐるしい変化に対応し、コロナに負けることなく力強く前進しました。この一年間の皆さんの成長には目を見張るものがありました。これからも適応力をさらに磨き、予測困難な時代を生き抜く力を身につけていってほしいと思います。

さて、12月は一年を締めくくるまとめの月となります。「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、逆を言えば、「一年のまとめは師走にあり」とも言えます。皆さんはこの一年の振り返りをすでにしましたか。振り返りをするとき、「反省する」という言葉を使うことがあります。反省というとなんか何か悪いことをしたときにするもののように感じますが、反省とは決してそういう意味ではありません。反省とは自分の考えや言動などを省みることです。自分の悪い所だけではなく、良い所もしっかりと評価することも反省の大切な部分です。そこで、振り返りを次の3つの視点で行ってみてください。1つ目は「やってよかった、これからも続けてやっていきたいことは何か」、2つ目は「うまくいかなかったこと、改善したいことは何か」、3つ目は「新しくやってみたいことは何か」です。もちろんすべてが実現できるわけではありませんが、ゆく年を振り返り、くる年の目標を立てることで、有意義な一年を迎えることができます。ぜひこの機会にじっくりと取り組んでみてください。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染状況は落ち着いていますが、オミクロン株の出現によりまだまだ油断できない状況にあります。年末・年始の休業期間中も毎朝の検温や体調確認、マスクの着用、手指消毒などの感染防止対策をしっかりと行い、生徒の皆さんが元気に新年を迎えられるよう心から願っています。

## いじめ防止教室

12月1日（水）に3人のスクールロイヤーの先生（弁護士）をお招きして、いじめ防止教室を実施しました。各学年に分かれて、いじめはなぜいけないのか、どのような行為がいじめにあたるのか、などについて専門的な見地から具体的に説明していただきました。

授業後、生徒からは「自分の言った一言で相手を傷つけてしまうこともあるので、相手の気持ちを考えて話したい。」「いじめでは正当化されるものはないという言葉が胸に刺さりました。」などの感想が聞かれました。今後もこの授業で学んだことを忘れず、自分と相手のことを大切にできる園中生になってほしいと思います。



## 生徒会本部役員選挙

園部中学校の新しい生徒会本部役員を決める選挙が、12月6日（月）に行われ、新役員が決まりました。今年度もコロナ禍のため立会演説会を体育館ではなく、リモートで行いました。各立候補者の演説からは、園部中をよりよくしていこうという思いが強く伝わってきました。また、推薦者の皆さんの応援演説も大変すばらしいものでした。3年生は中学校卒業まであと2ヶ月強。中学校を巣立つ日は日一日と迫ってきています。学校の様々な活動が徐々に3年生から1・2年生へ引き継がれています。新役員の皆さんには、3年生の意志を引き継ぎ、園部中のリーダーとして活躍してくれることを期待しています。

